

■日時 平成28年8月14日(日) ■天候 晴れ

埼玉県立川越工業高校 対 神戸市立楠高校

■球場 府中市民球場 第2試合 1回戦

■試合時間 2時間23分 ■備考

■審判 球審:加藤 塁審:清水 松山 田島

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9							計	安	失
川越工業	埼玉	0	0	0	1	0	1	0	0	2							4	5	6
楠	兵庫	0	0	0	0	2	2	0	1	×							5	5	6

川越工業

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	遊 投	吉満尚毅	4	2	1	0	一邪			三失		左2		中飛					
2	二	栗林佑哉	3	0	0	0	三失			三振		捕犠		三振					
3	投 三 遊	後藤裕基	4	1	2	1	二飛			右安		投ゴ			左2				
4	三 投 三	安藤航	3	1	1	1		中飛		三失		四球			左2				
5	捕	中村剛	4	0	0	0		投ゴ		三振		三振			遊ゴ				
6	一	笠原直樹	4	0	0	0				三振				三振					
7	右	江良洋介	3	0	0	0			三振		三振		投ゴ		四球				
7	打	軽部宣生	0	0	0	0													
8	左	程島台也	4	0	1	0			三振		三振		三振		中安				
9	中	石原直希	4	0	0	0			三振		三振			三振	三振				
合計			33	4	5	2	残塁:5 併殺:0												

備考

■バッテリー

投手
後藤裕基
安藤航
吉満尚毅

捕手
中村剛

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
後藤裕基	6	31	4	5	5	1
安藤航	1	4	0	1	1	0
吉満尚毅	1	6	1	1	2	0

楠

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	一	坂口龍之介	5	1	0	0	遊失		投飛	二飛		右失		三振					
2	二	池田風雅	3	2	0	0	三振		死球		一失	投ゴ		四球					
3	三	平入涼	4	1	2	4	三ゴ		三飛		左本	左安		四球					
4	捕	萱野登希也	5	0	0	0	三振		三振		中飛	左飛		投ゴ					
5	投	飯島敦哉	5	0	1	0		一邪		中2	左飛		左飛	遊ゴ					
6	右	若林友輝	2	0	1	0		右安		死球	遊直		死球						
7	中	村岡龍人	3	0	0	0		投ゴ		投ゴ		四球	投飛						
8	左	畑潤也	3	1	0	0		投失		三振		死球	三振						
9	遊	宮内将太	3	0	1	0		投ゴ		死球		三振		右安					
合計			33	5	5	4	残塁:12 併殺:0												

備考

■バッテリー

投手
飯島敦哉

捕手
萱野登希也

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
飯島敦哉	9	36	5	16	2	1

■戦評

1回戦府中球場の第2試合は、2年ぶり3回目出場の埼玉県代表・県立川越工業高校と2年ぶり3回目出場の兵庫県代表・神戸市立楠高校の対戦となった。3回まで完全に抑えられていた川越工業は4回敵失で出塁した1番吉満を三塁に置き3番後藤の右前適時安打で1点を先制する。一方4回まで毎回得点圏に走者を進めながら無得点に終わっていた楠は5回無死二塁の好機に3番平入が左翼越逆転本塁打を放つ。続く6回表川越工業はこの回先頭の1番吉満が二塁打で出塁すると犠打と暴投により生還し同点に追いつく。しかしその裏楠は二死満塁から3番平入が今度は2点適時安打を放ち再びリードを奪うと8回にも1点を追加する。粘る川越工業も9回3番後藤4番安藤の連続二塁打などで1点差に迫るが反撃もここまで。先発飯島が16奪三振の力投を見せた楠が5-4で逃げ切り勝利した。一方敗れた川越工業は無得点の回が全て三者凡退と好機を作りきれず、無念の敗戦となった。